

ほっかぽか 3月 きりん

先日は保護者会にご参加いただきありがとうございました！

よろしくお願いいたします！

今年も早二か月が経ち、子ども達は9日からいおん組のお部屋に行きます！最年長者となるワクワクやドキドキを持ちながらも、新しい環境となるので不安感もあるかと思われます。ご家庭と園でお子さんの姿を共有しながら見守っていきましょう！

☆心の成長

この一年間で、子ども達の“心の育ち”をたくさん感じる場面がありました。年中さんになったばかりの頃は、思いがうまく言葉にならず、涙や怒りで表現することも多く見られました。しかし今では、「やめてほしい」「いっしょにやりたかった」などと、自分の気持ちを言葉にして伝えられるようになっていきます。

また、言葉にすることが難しい時でも“困ったときは大人に言う”を思い出して、そこで思いを言葉にしたり状況を説明してくれます。

日々の生活の中で様々な感情を言葉にして気持ちを整理することで、優しさや思いやりも育ち、それを周りの友達に向ける姿が見られました。この一年で、子ども達の心は大きく、そしてたくましく育ちました。

☆友達との関わり

年中の一年は、友達との関わりもより深まった一年でもありました。春のころは“同じ空間で遊ぶ”姿が中心でしたが、次第に“一緒に作る”“一緒に考える”“役割を決める”といった姿が増えていきました。

遊びの中では、「いれて」「いいよ」「ここはこうしよう」「順番ね」といったやり取りが自然と聞こえるようになり、相手の存在を意識しながら関わる姿が見られるようになりました。時には思いがぶつかり合い、涙する場面もありましたが、その経験を通して「どうしたらよかったかな」と振り返る力も少しずつ育っていきました。

行事やグループ活動では、一緒に協力することの楽しさや一つの共同体として何かを達成する為に頑張るといった協同性が磨かれ、友だちという存在が、“安心できる相手”に加え、“共にがんばる仲間”にもなっていった一年でした。



一年間保育へのご理解、ご協力いただきありがとうございました！来年度も引き続きよろしくお願いいたします！